

日本文理大学は、建学の精神である「産学一致」に、「人間力の育成」「社会・地域貢献」を加えた3つの教育理念を強固につなげ、地（知）の拠点（Center Of Community：COC）としての機能を有する大学として教育改革を推進し、恵まれた教育環境の中で、地域に愛着を持ち、発展を担うことのできる人材「地域創生人」を地域や産業界と協働して育みます。

日本文理大学経営経済学部経営経済学科には5つのコースがあります。

地域マネジメントコースでは、地域の住民、自治体、企業の方々と協力しながら、実践的に地域の課題解決に取り組みます。座学の理論を実際に街に出て自分の目で、耳で確かめ、問題解決の重要性と意味を理解し、合理的・論理的な解決策を提案できる実践力を身につけます。

ビジネスソリューションコースでは、企業戦略の基本やマーケティングの考え方を徹底的に学び、具体的事例の解決方法を経験することで実践力を習得します。また、「ソーシャル・ビジネス論」「ICT実践演習」「リスクマネジメント論」などを通して、地域の企業が抱える多様な課題に対応する能力を身につけます。

会計ファイナンスコースでは、会計ファイナンスの基礎から応用までを体系的に学び、数値面から経営感覚を磨きます。また地域での活動を通じて、会計の実践力を身につけます。貯蓄、投資、年金、相続など専門的アドバイスのできるFP資格の合格者累計は148名となっています。

スポーツビジネスコースでは、Jリーグ「大分トリニータ」との提携講義やスポーツトレーナー養成プログラムなど、NBUオリジナルの授業を通して理論と実践を結びつけます。スポーツと様々な分野を融合させながら、消費者や時代のニーズに合わせたサービス・商品を提供できる実践力を習得します。

こども・福祉マネジメントコースでは、幅広い視野から「福祉」を学び、少子高齢社会が抱える課題にアプローチできる力を養います。さらに、福祉のプロフェッショナルである社会福祉士や、幼稚園教諭・保育士も目指せるプログラムも開設し、今の社会が求める高い専門性を身につけます。

地域マネジメントコース ビジネスソリューションコース 会計ファイナンスコース

スポーツビジネスコース こども・福祉マネジメントコース

平成 28 年 11 月 9 日

日本文理大学 ＣＯＣ事業推進責任者

報道機関 各位

２０１６年度ものがたり観光行動学会

第６回年次大会・九州広域観光シンポジウム

『普段使いのローカル線「沿線の日常」が注目される観光の時代』の開催について

【頭語】【時候の挨拶】

平素より本学の教育・研究活動に対して格別のご高配を賜り誠に有難うございます。

ＮＢＵは、平成 26 年度に文部科学省「地（知）の拠点整備事業 Center of Community（大学 COC 事業）」に採択され、地域をキャンパスに豊かな心と専門的課題解決力を持ち、地域の課題解決に取り組む人材である地域創生人＝「おおいた、つくりびと」の育成に取り組んでいます。

この地域課題解決への取り組みとして、「豊後大野市」をフィールドに学生活動を活発に行っておりますが、その一環として、このたび、「ものがたり観光行動学会（白幡洋三郎会長）」と本学の主催により、ＪＲ豊肥本線を中心とした豊後大野市の観光活性化の可能性／ＪＲ豊肥本線の大分県側の観光価値を探るシンポジウムを開催することとなりました。

シンポジウムでは、本学学生の豊後大野市での研究活動報告を皮切りに、ＪＲ九州の青柳社長による基調講演、この領域のスペシャリスト等を集めたパネルディスカッションを予定しております。

ご多忙の折、誠に恐縮ですが、観光県である大分の可能性を広げる本シンポジウムの様子を取材いただければ幸いです。

【結語】

記

【シンポジウム】

・日時 ： 平成２８年１１月１９日（土）１２時３０分～１７時００分

・場所 ： 大分銀行 宗麟館２階 ソーリンスクエア

・内容 ： 研究発表（学会員２件、本学教員・学生発表１件）

基調講演（ＪＲ九州 代表取締役社長 青柳 俊彦 氏）

パネルディスカッション（コーディネーター・パネリストは別紙）他

以上